

# 美作国創生公募提案事業 事業成果報告書

1 事業名:ヒノキの森でおもてなし隊

2 実施団体:真庭システム協議会

3 協働担当課:真庭地域森林課

## 4 事業概要

(目的)

ヒノキブームの韓国からの長期滞在志向の観光客をもてなすため、木材のまち真庭の地域資源であるヒノキの森を観光資源として整備するとともに、韓国市場に精通したアドバイザーの監修のもとでヒノキを使った魅力ある商品開発を行い、地域の賑わい創出を目指す。

(事業内容)

ヒノキの森からの恵み(林内散策、木工品、染め物、レシピ等)を、韓国市場に精通したアドバイザーの監修のもと長期滞在志向の韓国人観光客向けに開発する。

モニターツアー実施に向け、真庭観光素材を東京の訪日観光業者に提供する。

## 5 実施内容

実施内容については、FaceBook等を活用し随時情報発信を行った。

(<https://www.facebook.com/maniwarinken2015>)

- 7/ 6 ヒノキの森をクリエイト菅谷に決定  
(美甘振興局長等に協力依頼)
- 9/ 8 勝山木材ふれあい会館のネットショップ開設
- 9/27 韓国ヒノキの森視察  
～29
- 10/19 真庭高校出前講座
- 10/31 真庭高校生がクリエイト菅谷で森林作業体験(山陽新聞掲載)
- 12/2 モニターツアー企画に向けて訪日観光業者と打合せ  
～3 (真庭観光連盟と連携)

(ヒノキ商品の開発状況)

- ① 茶 婦人林研に依頼 → ほぼ完成  
(ヒノキ4・クワ1・クマザサ1の割合で茶葉を配合)

- 韓国アンテナショップに試飲用として提供
- ② 木工品
- ・ 沼田氏に名刺入れを依頼 → 完成
  - 韓国アンテナショップで試作品を販売中
  - ・ 元井氏におもちゃ等を依頼 → 試作品完成
- ③ 染め物 加納氏に依頼 → 完成
- (のれん、マフラー、テーブルセンター、ハンカチ)
- 韓国アンテナショップで試作品を展示中

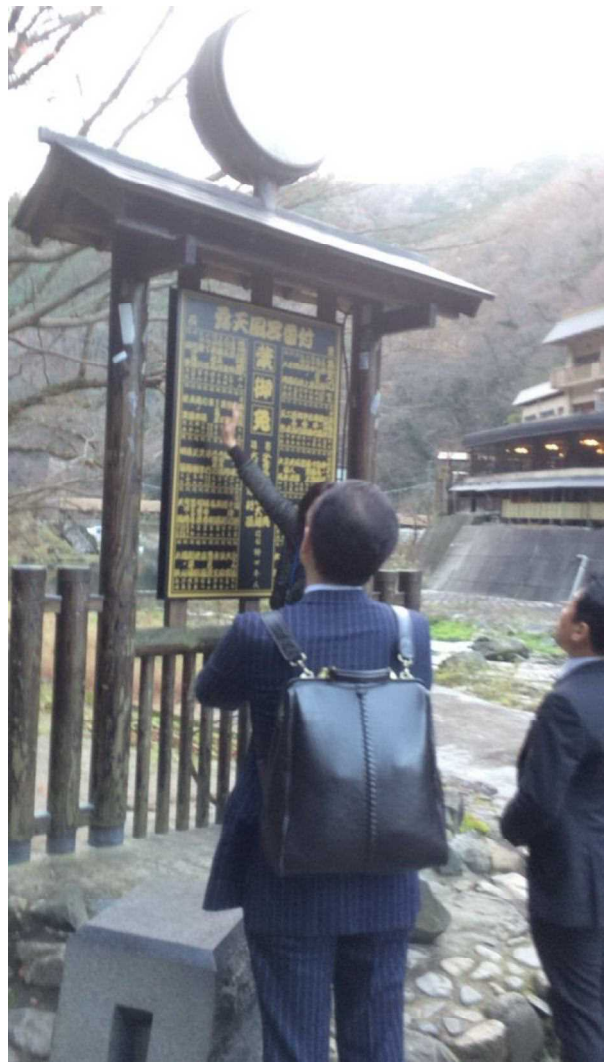


ヒノキの森 (クリエイト菅谷) 調査



ネットショップのトップページ





モニターツアー企画に向けた訪日観光業者との打合せ



名刺入れ、マフラー、  
テーブルセンター、ハンカチ



韓国アンテナショップ 展示状況

## 6 事業実施による成果、効果、今後の課題

### (1) 成果、効果

① 真庭高校生約50名がクリエイト菅谷で森林作業体験（歩道下草刈り、不用木除去等）を実施。

高校の総合的学習としてヒノキの森（クリエイト菅谷）を継続的に活用することとなった。

② 木工職人に、ヒノキ名刺入れ、おもちゃ等の創作を依頼、韓国アンテナショップ等で試作品を販売中。徐々にではあるが、木工職人のネットワーク構築が出来つつある。

③ 草木染職人に、ヒノキの樹皮・葉から抽出した色素でマフラー、ハンカチ等の創作を依頼、韓国アンテナショップで試作品を展示中。マフラーは好評を得ている。

④ 婦人林研に、ヒノキ茶の開発を依頼、韓国アンテナショップで試飲中。真庭ヒノキのPRに寄与している。

⑤ 開発した商品は、勝山木材ふれあい会館等で展示販売するとともに、新たに開設したネットショップで販売、新たな販路開拓に結びついている。

⑥ 東京の訪日観光業者を真庭に招き、モニターツアー実施に向け協議、その時のアドバイスに基づき、真庭観光素材を訪日観光業者に提供した。今後、西日本の有名観光地とセットで真庭地域を観光ルートに組み込むこととしている。

### (2) 今後の課題

現在、韓国では「日本の中の真庭地域」のことはあまり知られていない。今後は、韓国アンテナショップ（美作材輸出振興協議会が城南市に設置）において、真庭の観光の魅力について情報発信していく。

## 7 県民局と協働した効果及び課題

真庭地域森林課は、事業主体の真庭システム協議会の構成員であり、事務局（真庭地区木材組合）とともに事業の企画調整業務を担っている。

特に韓国人アドバイザーとの打合せには欠かせない存在となっている。